

雨で甚大な被害



救助にあたる隊員
する安倍総理大臣



台風7号と停滞した梅雨前線により西日本と東日本の広い範囲で記録的な大雨が続き、各地で土砂崩れや河川の氾濫により220人(8月7日現在)が死亡するとともに、多くの方が被災されました。自衛隊は、中部方面隊を中心にして海上自衛隊及び航空自衛隊を合わせ最大約3万人の態勢をもつて、8個県に災害派遣を行いました。複数の地域で同時に人命救助や被災者支援を行いました。

「平成30年7月豪雨」と名付けられたこの災害は、数十年に一度の重大的な災害が予想される場合に出される「大雨特別警報」が、6日から8日にかけて福岡、佐賀、長崎、広島、岡山、鳥取、京都、兵庫、岐阜、愛媛、高知の11府県で発表される異常事態となりました。

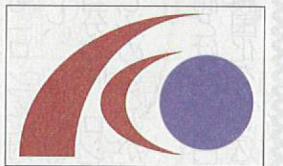
この豪雨により、多くの地域で河川の氾濫や、土砂崩れが発生し、岡山県、広島県、愛媛県など14個府県で死者が出る大災害となりました。

陸上自衛隊、海上自衛隊及び航空自衛隊は、下図にあるように府・県知事の災害派遣要請に基づき6日に京都府、高知県、福岡県、広島県、岡山県、7日に愛媛県、山口県、8日に兵庫県の被災地に部隊を派遣し、複数の地域で同時に人命救助活動を懸命に行い、孤立者等約2千284人の方を救助しました。

この際、自衛隊は全国から部隊を集中し、自衛隊全體で最大時約3万人の隊員が人命救助、入浴支援、給水支援、物資輸送、道路啓開、瓦礫等除去、水防活動(土のう作製)、防疫支援の活動を行いました。

また、小野寺防衛大臣は11日、西日本豪雨の被災地に派遣している自衛隊の活動が長期化することが見込まれたため、自衛官OBの即応予備自衛官を募集するよう命じました。(3日以降)

西日本広域に陸・海・空部隊を展開 自衛隊約3万人態勢で災害救援活動



発行所

公益社団法人自衛隊家族会

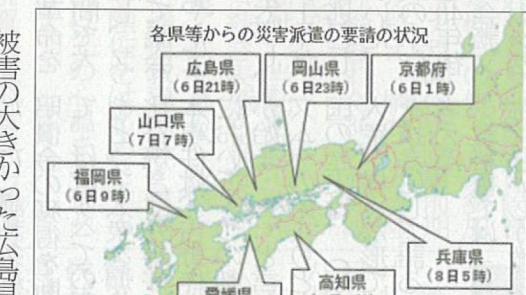
〒162-0845
東京都新宿区
市谷本村町5-1
(TEL) 03-5227-2468
(FAX) 03-5227-2473
購読料 1ヶ月一部110円
ホームページ
<http://www.jkazokukai.or.jp/>
メールアドレス
jkazokukai@jkazokukai.or.jp



主な記事

シリーズ企画	西日本豪雨災害への対応
自衛官候補生修了式	リムパックで日米共同対艦曹への挑戦(士から曹への)
やたがらすの眼③面	日本史の窓から、美佐
	やたがらすの眼③面

家族会案綾部市



災害が発生した西日本各県の自衛隊家族会は、会員の被災状況を調査し、2人の死亡が確認されました。亡くなられたのは、京都府綾部市の家族会員と奥様で、土砂崩れにより自宅に土砂が流れ込んだことによるもの。



美容外科・美容皮膚科なら ティアラクリニック川越院



最新の治療機器、医療レーザーを取り揃え、美容皮膚科をはじめ、アンチエイジングや美容外科手術までできるクリニックです。初めての患者様にも男女問わずお気軽にご相談頂ける親しみやすいリラックスした空間です。

049-229-2200 JR川越線、東武東上線
<https://tiara.clinic> 「川越駅」から徒歩1分

【診療時間】10時～19時 年中無休(予約制)
〒350-1122 埼玉県川越市脇田町18-1 川越駅前ビル4F